

上越市長 村山 秀幸 様

上越市議会議長 内山 米六

市民と議会の意見交換会で聴取した市民意見への対応について

市議会では、上越市議会基本条例に基づき市民と議会の意見交換会を 5 月 14 日～16 日に開催し、4 会場で寄せられた 46 の意見等について、課題調整会議においてその対応方針を協議いたしました。

つきましては、課題調整会議で行政運営の参考にしていただきたい「意見等」を整理しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、意見や対応方針等については、議会だよりや議会のホームページで公表していきますのでご承知おきください。

記

1 行政運営の参考にしていただきたい意見等 【11 件】

(1) 強風時の火災対応について

「糸魚川市の大火では、強風の中で周辺への応援要請が遅れたが、上越でも同様の強風が予想される。最初の時点でも緊張感が必要なので、監視してほしい。」(合併前上越市(春日区))

(2) 空き家バンクについて

「空き家バンクについて、市ホームページでの表示に問題がある。情報が PDF のリンクが 1 行であり、移住者にとっては概要がわからず、実に不親切である。まずは全体の概要がまとめて見られるようでない、他市に移住者を取られる。長岡や佐渡は充実しており、自分も住みたくなった。担当課が建築住宅課だからなのか、危険空き家が主眼であり移住者募集に力が入らない。ワンストップというが、それならば、担当課を他の課にすべきではないか。」(合併前上越市(春日区))

(3) お試し移住ハウスについて

「「お試し移住ハウス」は飯山市などでは行政がやっている。これだけで人口は増えないが、若者が増えることで街が活性化する。行政ができないことを民間に任せることは必要だが、行政がサポートすべきだ。」(合併前上越市(春日区))

(裏面に続く)

(4) 地域活動支援事業について

「地域活動事業費の半分もしくは1/3を地域協議会で使い道を考えることにし、残りを一般公募とすれば、協議会委員もやる気を出すのではないか。」(大潟区)

(5) 地域事業費の達成率について

「地域事業費が廃止されたのであれば、13区の達成率がどうなっているのか知りたい。」「達成率を出すのが適当かわからない面もあるとも考えるが。」(大潟区)

(6) 地域協議会との意見交換について

「議会が地域協議会との意見交換を行ったが、そもそも自治・地域振興課が行うべきではないか。」(合併前上越市(春日区))

(7) 地域の人材育成について

「地域協議会委員のなり手がなく、特に女性のなり手がいない。町内会の役員も同様に、議会も同様と聞いている。合併後、住民自治が停滞している。議会においても地域の人材育成に取り組んでもらいたい。」(大潟区)

(8) 小型スノーモービルを使った観光について

「小型スノーモービルを使った観光地巡りが話題になっている。」(板倉区)

(9) 避難所のトイレについて

「避難所が春日小学校であるが、トイレを広いものにしてほしい。現状のトイレでは障害のある人が避難した場合に対応できないため配慮が必要。」(合併前上越市(春日区))

(10) 指定管理施設のチェックについて

「(例えば)文化会館など指定管理施設の建屋の管理がなっていない。同じ業者が続けると行政のチェックが不十分になるのではないか。」(板倉区)

(11) 民生委員の選任について

「民生委員の選任要件が厳しい。」(板倉区)